

予算特別委員会



令和5年度一般会計当初予算案などについて、部局別質疑が3月7日から9日の3日間にわたり行われ、13日には総括質疑が、15日には討論・採決が行われました。審査の結果21件を原案の通り可決すべきものと決定しました。

なお、一般会計当初予算案については、事業の執行に適切な対応を求める附帯決議を付すことを賛成多数により決定しました。

予算特別委員会は32人の委員で構成され、県の予算案を集中的に審査するために設けられました。部局別質疑において事業内容などを詳細に審査した後、総括質疑では11人の委員が質疑に立ちました。各委員の質疑に対し、一問一答の形で知事をはじめ執行部から答弁がありました。

部局別質疑から

主な質疑と答弁

デジタル化の促進について

Q デジタル化を進め、効率的な社会をつくっていくためには、アナログ的な手法の廃止に向けた具体的な工程を示すべきと思うが、どうか。

A 国のアナログ規制の点検・見直しマニュアルでは、アナログ規制の見直しに向けた工程表を作成することとなっている。今後、工程表を作成する際には、各手続の見直し期限を明記していきたい。

性的マイノリティの理解増進について

Q 令和4年7月に埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例が成立したが、本条例に基づき、令和5年度はどのような取り組みを行うのか。また、性的マイノリティの方が安心して働けるように取り組む企業を登録する制度について、その登録状況や取り組み内容について伺う。

A 性的マイノリティの理解増進を図る企業へ講師を派遣し、ケーススタディを用いた実践型研修を行うなど新たな取り組みを展開していく。また、登録企業については、令和5年3月末時点で金融業など26社の登録を見込んでいる。取組内容として8項目40指標を設けており、一つでも該当すれば登録できる。今後もしっかり広報を行い、登録企業を増やしていく。

介護職員の確保・定着について

Q 介護職員の確保・定着のためには、処遇改善が重要である。近年の処遇改善加算の取り組みにより、どの程度賃金が改善したのか。また、処遇改善は十分と考えているのか。

A 平成24年度に介護職員処遇改善加算、令和元年度に介護職員等特定処遇改善加算、令和4年10月に介護職員等ベースアップ等支援加算が設けられ、令和3年度時点の事業所における賃金改善月額額は5万6157円である。しかし、現在も全職種の水準にまで達していない。少なくとも、全職種と同程度の水準となるよう、引き続き処遇改善に取り組んでいく。

DMO※1の機能強化について

Q 観光地域づくりをけん引するDMOの機能強化のため、事業本部長を外部登用することだが、その能力が遺憾なく発揮されるよう、どのように職場環境を整えていくのか。

A 独立性を持ち、自由な発想で能力を発揮できるよう、事業本部長がDMOの意思決定に関与でき、予算の執行権を持てるようにするなど、既存の体制を交換していく。

県内の消防団について

Q 県内の消防団について、団員不足による活動の低下が見られる。消防団の現状をどのように認識しているのか。また、その認識を踏まえた令和5年度の取り組みはどうか。

A 若年層の人口減少など消防団を取り巻く環境の変化により、特に20代、30代の入団者が著しく減少している。若年層の入団を増加させるためには、消防団を身近なもの、自分事として認識する必要がある。そのために、若年世代の現役消防団員が出演するPR動画を作成し、県の公式動画サイトへ掲載するほか、新たに立ち上げた埼玉県消防団ポータルサイトに掲載することで、興味を持った方がワンストップで入団申し込みまでできる仕組みとしていく。



用語解説

※1 DMO
観光地域づくり法人のこと。多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。

※2 EBPM
EBPM(証拠に基づく政策立案)とは、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠に基づくものとする。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|----------|-----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|-----------|-----------|----------------|------------|----------|-----------|----------------|
| 深谷 顕史(公明) | 岡村ゆり子(自民) | 松井 弘(自民) | 橋詰 昌児(公明) | 白根 大輔(民主フォーラム) | 松坂 喜浩(県民) | 関根 信明(自民) | 木下 博信(自民) | 藤井 健志(自民) | 美田 宗亮(自民) | 吉良 英敏(自民) | 松澤 正(自民) | 井上 航(県民) | 飯塚 俊彦(自民) | 内沼 博史(自民) | 岡田 静佳(自民) | 細田 善則(自民) | 日下部伸三(自民) | 小久保憲一(自民) | 村岡 正嗣(共産党) | 醍醐 清(県民) | 須賀 敬史(自民) | 新井 一徳(自民) | 梅澤 佳一(自民) | 山本 正乃(民主フォーラム) | 柳下 礼子(共産党) | 本木 茂(自民) | 西山 淳次(公明) | 木村 勇夫(民主フォーラム) |
|-----------|-----------|----------|-----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|----------|-----------|-----------|-----------|----------------|------------|----------|-----------|----------------|



副委員長
石渡 豊
(公明)



副委員長
高橋 政雄
(自民)



委員長
齊藤 正明
(自民)

予算特別委員会 委員名簿
(令和5年3月17日現在)